

貸 借 対 照 表

2016 年 3 月 31 日 現在

単位：円

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部	1,061,715,915	負債の部	1,031,120,523
I 流動資産	942,943,850	I 流動負債	982,390,328
現金及び預金	245,562,038	買掛金	467,733,840
売掛金	332,525,125	短期借入金	440,000,000
製品	98,282,081	未払金	27,646,457
原材料	247,443,927	未払費用	7,227,738
副材料	926,940	預り金	1,499,993
仕掛品	1,439,666	未払消費税	25,967,500
貯蔵品	14,284,379	未払法人税等	1,743,100
前払費用	227,685	賞与引当金	9,071,700
未収入金	2,327,009	役員賞与引当金	1,500,000
貸倒引当金	▲ 75,000		
II 固定資産	118,772,065	II 固定負債	48,730,195
1. 有形固定資産	117,887,565	未払金	35,997,795
建物	23,561,745	退職給付引当金	12,732,400
構築物	5,772,332		
機械装置	46,483,301	純資産の部	30,595,392
車両運搬具	682,641	株主資本	30,595,392
工具器具備品	1,613,767	1. 資本金	40,000,000
リース資産	39,773,779	2. 利益剰余金	▲ 9,404,608
2. 無形固定資産	5,000	その他利益剰余金	▲ 9,404,608
電話加入権	5,000	繰越利益剰余金	▲ 9,404,608
3. 投資その他資産	879,500		
敷金及び保証金	879,500		
合計	1,061,715,915	合計	1,061,715,915

注記表

(重要な会計方針)

1. 棚卸資産の評価方法及び評価基準

評価基準、評価方法は下記のとおりとなっております。

- | | |
|-------------------|-------------|
| (1) 原材料・仕掛品・製品・商品 | 総平均法による原価法 |
| (2) 副材料・貯蔵品 | 移動平均法による原価法 |

2. 固定資産の減価償却方法

- | | |
|------------|---------------------------------------------------------------------|
| (1) 有形固定資産 | 平成10年4月1日以降取得の建物は定額法
以前取得建物は定率法　　その他資産は定率法
平成26年4月1日以降は全資産定額法 |
| (2) 無形固定資産 | 定額法 |

3. 引当金の計上基準

- | | |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 貸倒引当金 | 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による繰入率に基づく繰入限度額により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上しております。 |
| (2) 退職給付引当金 | 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上しております。 |
| (3) 賞与引当金 | 従業員に対して支給する賞与に充てる支給見込額に基づき計上しております。 |
| (4) 役員賞与引当金 | 役員に対して支給する賞与に充てる支給見込額に基づき計上しております。 |

4. リース取引の処理法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. 消費税及び地方消費税の会計処理

税抜方式によっております。

(株主資本等変動計算書の注記)

事業年度の末日における発行済株式の種類及び数

普通株式	1,000 株
------	---------